

「尿細管間質性腎炎の病態解明に向けた多施設共同後方視的研究」 の研究実施のお知らせ

1. 研究の対象となる方

2015年1月から2024年12月に山梨大学医学部附属病院あるいは山梨県立中央病院に入院して腎生検を行い、尿細管間質性腎炎と診断された18歳以上の患者さん。

2. 研究期間

研究機関の長の許可日 ~ 2029年3月31日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

利用開始予定日：****年**月**日

(研究機関の長の許可日以降の日付をご入力ください。)

4. 研究の目的

本研究は、診断が難しく、治療導入の遅延が腎予後に影響しやすい尿細管間質性腎炎における、診断時・治療開始時の背景因子や検査所見などの臨床的特徴や転帰に関連する因子を明らかにすることを目的とします。

5. 研究の方法

電子カルテをもとに必要な情報を抽出し、尿細管間質性腎炎の患者さん全体の臨床像だけでなく、尿糖陽性の有無別での臨床的特徴の違いに関して収集した情報をもとに統計解析を行います。

6. 研究に用いる試料・情報の項目

情報：診療録情報(年齢、性別、既往歴、併存症、使用薬剤、過去の検診歴)、

検査データ(血液尿検査、画像検査、病理組織検査)、その後のイベント(入院、透析導入)

試料：該当なし

7. 外部への試料・情報の提供

この研究の解析は山梨大学において行います、そのため、山梨県立中央病院のデータを山梨大学に送付いたします、その際にはパスワード付きファイルを用いた電子メールにより研究責任者間で受け渡しを行います。

※この研究で取扱う患者さんの情報は、誰のデータか分からないように処理した上で取扱います、

8. 研究組織

【研究代表者】

山梨大学・内科学講座腎臓内科学教室 吉田 駿

【共同研究機関】

山梨県立中央病院 腎臓内科

研究責任者：温井 郁夫 機関の長：小嶋 裕一郎

9. 試料・情報の管理について責任を有する者

山梨大学

10. 個人情報の取扱いについて

研究者等は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守します。また、研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を漏らすことはありません。

11. 利益相反について

外部との経済的な利益関係等によって、公的研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、又は損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。本研究は、研究費の発生はありません。この研究に関して開示すべき利益相反関係はありません。

12. お問い合わせ等について

本研究に関してご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望により、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書や関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、本研究に試料・情報が用いられることについてご了承いただけない場合は研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

担当者の所属・氏名：山梨大学医学部内科学講座 腎臓内科学教室 吉田 駿

住所：〒409-3898 山梨県中央市下河東 1110

メールアドレス：yoshidas@yamanashi.ac.jp

FAX：055-273-2280

担当者の所属・氏名：山梨県立中央病院 腎臓内科 温井 郁夫

住所：〒400-8506 山梨県甲府市富士見 1 丁目 1 番 1 号

メールアドレス：nukui-akfg@ych.pref.yamanashi.jp

FAX：055-253-8011

<研究代表者>

所属・氏名：山梨大学医学部内科学講座 腎臓内科学教室 吉田 駿

住所：〒409-3898 山梨県中央市下河東 1110

メールアドレス：yoshidas@yamanashi.ac.jp

FAX：055-273-2280